

地質ニュース

第650号 2008年10月

メコンデルタ海岸測量記	渡辺 和明・2
危険化学物質による環境汚染, その4 -都市環境問題に関係したゴミ焼却灰からの化学物質の溶脱-	川幡 穂高・Lallan P. Gupta・竹内 美緒 庄司 良・鈴木 淳・小野 芳朗・15
鹿児島県鹿屋の防空壕陥没事故と土木工事との関連	藤井 紀之・26
古いフィールドノートから(2) 伊那カオリン -信州ローム層の粘土化を測る-	須藤 定久・36
オーストラリアの二酸化炭素対策研究開発- CO2CRCのOtway実証試験とAPP/CDC技術フォーラムより	奥山 康子・當舎 利行・相馬 宣和・徂徠 正夫・石戸 恒雄・48
サイエンスキャンプ2008年春 「地球を探る～仙台市郊外で地質の調査～」	高橋 裕平・庄司 満春 倉田 良明・井川 敏恵・中川 充・加藤 碩一・57
地質分野2008年春の話題「建材としての砂岩, 人類世など」 -英文ニュース誌から拾う-	高橋 裕平・62
<hr/>	
私の本棚 InSAR	田中 明子・71
お知らせ 地質調査総合センターの2008年スケジュール	72
編集後記	73

表紙

メコンデルタ沿岸, バードンビーチでの地形測量調査:
ベトナム・メコンデルタ沿岸の海岸侵食の現状を理解することを目的として, 産総研・沿岸都市地質研究グループ, 新潟大学およびベトナム科学技術院が共同で, チャービン省バードンビーチにおいて, 地形測量調査を平成17年11月から繰り返し実施している。平成19年3月に現地調査を行った結果, 強い冬期モンスーンの波浪によって潮間帯に比高差の明瞭なバーとトラフが複数列形成されていることが確認された。(本文参照)。
(写真と文: 渡辺和明¹⁾・七山 太²⁾。1)産総研 地質調査情報センター・2)産総研 地質情報研究部門)

 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3754

Fax. 029-861-3746

<http://www.gsj.jp/>